

**This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-320454 ✓

(43) 公開日 平成10年(1998)12月4日

(51) Int.Cl.⁶

G 0 6 F 17/60

識別記号

F I

G 0 6 F 15/21

3 3 0

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願平9-128287

(22) 出願日 平成9年(1997)5月19日

(71) 出願人 000005108

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

(72) 発明者 宮山 彰子

神奈川県川崎市幸区鹿島田890番地の12

株式会社日立製作所情報システム事業部内

(74) 代理人 弁理士 小川 勝男

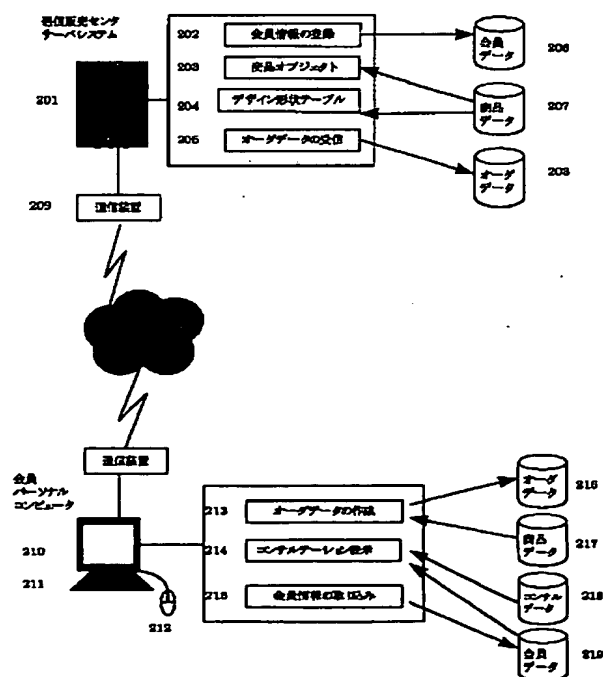
(54) 【発明の名称】 インターネットを使った通信販売における注文方法

(57) 【要約】

【課題】 インターネットを使った通信販売において、会員情報をもとに似合うデザインを強調表示してコンサルティングを行い、オーダーデータをイメージでオーサリングする方式であり、顧客と通信販売センタ側との間に発生する認識のずれを防ぎ顧客満足度を向上させる。

【解決手段】 通信販売を開始する時には会員登録を行い、サーバシステム201に会員データ206を登録する。オーダーの際は、商品データ207から商品オブジェクト203、デザイン形状テーブル204を読み込み、会員パーソナルコンピュータ210、211、212へ送信する。デザイン形状テーブルから顧客に似合うデザインを判断し、強調表示を使ってコンサルティングする。会員は、商品の部分オブジェクトイメージを使いワークエリアでオーダーデータを完成する。オブジェクトイメージに対応するコード番号を使用して、オーダーデータを通信販売センタ側のサーバシステム201へ送信する。

図9



【特許請求の範囲】

【請求項1】インターネットにおける通信販売において、通信販売センタ側のサーバシステムに会員の顔立ち等の会員情報を登録しておき商品オーダーをする際、商品オブジェクトのデザインテーブルから会員に似合ったデザインを判断し、商品紹介画面で強調表示してコンサルテーションを行うことを特徴とする注文方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、通信販売会員に似合ったデザインを強調表示して、商品選択のコンサルテーションを行う手段に関する。オーダーデータを作成する際のイメージによるオーダーデータのオーサリングに関し、特に、商品デザインのように視覚による確認が有効な場合のインターネットを使ったイメージによるオーダーデータのオーサリング手段に関する。

【0002】

【従来の技術】特開昭61-56148号公報には、顧客が注文の時に使用する商品リストのデータを保管する記憶装置と検索、修正、追加する検索・修正部とを注文端末機に設けることにより、最新の商品リストを安価かつ迅速に供給可能にするシステム開示されている。ここでは、商品コードをキーにして修正箇所を発見し、商品リストを入れ換える。削除箇所についても商品コードをキーにして削除箇所を発見し、削除する。これにより簡単な機能の追加で、商品リストの顧客への迅速な伝達を可能にしている。

【0003】従来の通信販売では、カタログを使った商品の一覧紹介が中心で、顧客が注文する際には商品コード番号を申込用紙に記入し、手紙やFAXで送る方法が使われていた。また、パソコン通信を使ってオーダーを送信することもできるが、注文フォーマットに商品コードを入力して送信していた。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】従来、商品紹介にはカタログが使われていた。注文は顧客がカタログから商品選択を行い、申込用紙に商品コードを記入して手紙、FAX、パソコン通信を使って送信していた。この場合、カタログの商品から選択して商品コードを記入するので顧客がカタログで見ていたものと配送される商品との間に認識のずれが発生しやすかった。顧客に似合うかどうかについては、商品が配送されて実際に着てみるまではわからなかった。また、通信販売で取り扱う商品は既製品が中心だったため、カタログに掲載されている商品から選択することで充分だった。しかし、顧客ニーズの多様化に伴い、商品の部分デザインを変化させ、より顧客ニーズに近い商品を提供する必要がでてきた。部分オブジェクトをコード化して組み合わせれば対応できるのだが、完成した商品のイメージがつかみにくい状況だった。その問題を解決するためには、どのパターンを選ん

だらよいのかをコンサルテーションして、似合うデザインの部分オブジェクトイメージを強調表示すればよいと考えられる。

【0005】本発明の目的は、通信販売の会員に似合ったデザインを強調表示して商品選択のコンサルテーションを行い、商品のデザインイメージを使ってオーダーデータをオーサリングすることで、店舗販売で買う場合との差をなくし、会員と通信販売センタ側との認識のずれを防止して顧客満足度を向上させることができる方法を提供することである。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明は、インターネットを使った通信販売において、顔立ち等の会員情報をもとにデザインテーブルから似合うデザインを判断して商品選択のコンサルテーションを行い、オーダーデータについては、商品部分オブジェクトのイメージでオーサリングすることに着目し、上記目的を達成するため以下3つの手段を有する。

【0007】(a) ユーザごとの会員情報を取得する手段

(b) 会員情報をもとに会員により似合うデザインをコンサルテーション表示する手段

(c) 顧客ニーズに応じたオーダーデータを作成する手段

【0008】

【発明の実施の形態】以下本発明の一実施例を図1、図2、図3、図4、図5、図6、図7、図8により説明する。

【0009】図2にインターネットを使った通信販売の構成を示す。ネットワークで接続されている通信販売センタ側のサーバシステム201と会員パーソナルコンピュータ210、211、212との間で電子取引を行う。顧客が会員登録する際の会員情報を通信販売センタ側のサーバシステム201へ送信し会員情報の登録202で会員データ206に保存する。商品紹介を行う時には、商品データ207から商品オブジェクト203、デザイン形状テーブル204を読み込み会員パーソナルコンピュータへ送信する。会員からオーダーデータを受信205したら、オーダーデータ208に保存する。

【0010】1. 会員登録

通信販売を開始する際、会員パーソナルコンピュータ210、211、212から、図3の登録申込画面301に住所、氏名、年齢、性別、電話番号、パソコン通信のメールアドレス等の連絡先を入手する。会員情報登録画面302を使い会員の顔立ち、色、身長、サイズ、髪型等の会員情報を入手する。顔立ち等の情報の入力では、図4に示す顔立ち、色、身長、サイズ、髪型のプルダウンメニューを用意し、会員は該当項目を選択すればよい。これは、入力の手間を省くことができ、かつ顧客による表現の差をなくすることができる。会員の顔のイメージを把握するためにビデオ装置等を使い顔写真103を

撮り、登録する。

【0011】通信販売センタ側のサーバシステム201では会員登録時の処理として、顧客に会員番号とパスワードを割付け送信する。会員パーソナルコンピュータ210、211、212でオーダーデータをオーサリングする際必要なプログラムとしてオーサリングツールをダウンロードする。顧客は会員パーソナルコンピュータ210、211、212にダウンロードしたプログラムをインストールし、以下の処理を行う。

【0012】2. オーダーデータのオーサリング

会員パーソナルコンピュータ210、211、212からインターネットを使って通信販売センタ側のサーバシステム201にログインし、商品情報をイメージで読み込みオーサリングツールを使ってイメージでオーダーデータを作成する。通信販売センタ側のサーバシステム201からは商品のデザイン形状テーブル(図6)を使って会員に優先順位604が1位のデザインオブジェクトを、商品選択コンサルテーションとして強調表示する。会員はオーサリング画面(図7)で商品の部分イメージ701~705をもとにオーダーデータ706の作成を行う。その手順を以下に示す。

【0013】会員パーソナルコンピュータから通信販売センタ側のサーバシステムへログインするために会員番号とパスワードを入力(ステップ101)して個人認証を行う(ステップ102)。個人認証がエラー(ステップ108)の場合はログイン状態に戻る。個人認証が成功(ステップ102)すれば、商品選択画面501で商品種別の選択を行う(ステップ103)。

【0014】商品選択画面501で商品種別の選択でセータの項目の左側にあるチェックボックスをポインティングデバイス212でチェックしてセータを選択する(ステップ103)。

【0015】会員番号をもとに通信販売センタ側のサーバシステム201の会員データ206から会員データ216をキャッシュする。次に、商品データ207を商品オブジェクト203を会員パーソナルコンピュータ210、211、212へ取り込む。セータの商品オブジェクトイメージを商品データ217へ、デザイン形状テーブル218へキャッシュする。オーサリング画面(図7)では、商品種別で該当する部分オブジェクト701~705を使用する。デザイン形状テーブル(図6)は、デザインが似合うかどうかを判断するために会員情報の組み合わせで登録されている。デザイン形状テーブル(図6)では登録済みの会員情報の要素の組み合わせから一番適しているデザインを判断する。セータの首デザイン部分オブジェクト703表示では、デザイン形状テーブル(図6)で顔立ち601が丸で髪型602が長の優先順位604が1位なのはVネックと判断する。他の商品部分オブジェクトについても同様にコンサルテーションを行う。

【0016】ディスプレイ210にオーサリング画面を表示する(ステップ104)。701~705のイメージオブジェクトは基本的なデザイン701~703、色704、模様705が表示される。この時、会員データ206を使いデザインテーブル(図6)からコンサルテーションを行う。会員情報は会員情報登録票302の顔立ち、色、身長、サイズ、髪型を使用する。デザイン形状テーブル(図6)から顔立ち601が丸で髪型602が長なら首形状603Vネックが優先順位604が1位なので、Vネックが似合うと判断し、首デザイン703ではVネックを強調表示する(ステップ105)。会員が着ている雰囲気把握するために顔写真103をワークエリア706に表示する。

【0017】会員は、ワークエリア706を使用して701~705に示した部品オブジェクトのイメージを組み合わせてオーダーデータのオーサリングを行う(ステップ106)。部分オブジェクトの選択は、ポインティングデバイス212を使って行う。選んだ部分オブジェクト701~705に対してデザイン形状テーブルのコメント605をもとにオーサリング画面のコメント欄707にコメント605を表示し、コンサルテーションしたデザインの選択を促す。会員は通信販売を利用しながら店舗で試着した時のようなコンサルテーションを受けることができる。オーダーデータの作成213でオーサリングしたオーダーデータ216はヘッキャッシュされる。

【0018】キャッシュされたオーダーデータ213は、オーダーテーブル図8の形式を使用し部分オブジェクトのコード番号802を通信販売センタ側のサーバシステム201へ送信する。通信販売センタ側のサーバシステム201は受信したオーダーデータ205をオーダーデータ208へ保存する。

【0019】以上に示したように、会員パーソナルコンピュータ210、211、212から商品をオーダーする際に、イメージデータをオーサリング(ステップ106)することから、顧客は視覚による確認ができ通信販売センタ側のサーバシステム201との商品の認識のずれが防止することができる。通信販売センタ側のサーバシステム201は作成されたイメージデータを文字データにしてから送信するので、送信データ量が小さく通信時間を短縮できる。

【0020】

【発明の効果】以上説明したように本発明は、インターネットを使った通信販売で事前に登録した会員情報をもとに顧客に似合ったデザインを強調表示して商品選択のコンサルテーションを行う。商品デザインについては、オーダーデータをイメージでオーサリングすることから、顧客と通信販売センタ側との間に起きる認識のずれを防止し顧客満足度を向上させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】処理の流れを示すフローチャートである。

5

6

【図2】システム構成図である。

【図3】会員登録画面の模式図である。

【図4】会員情報の登録の選択メニューの模式図である。

【図5】商品選択画面の模式図である。

【図6】デザイン形状テーブルの構成図である。

【図7】オーサリング画面の模式図である。

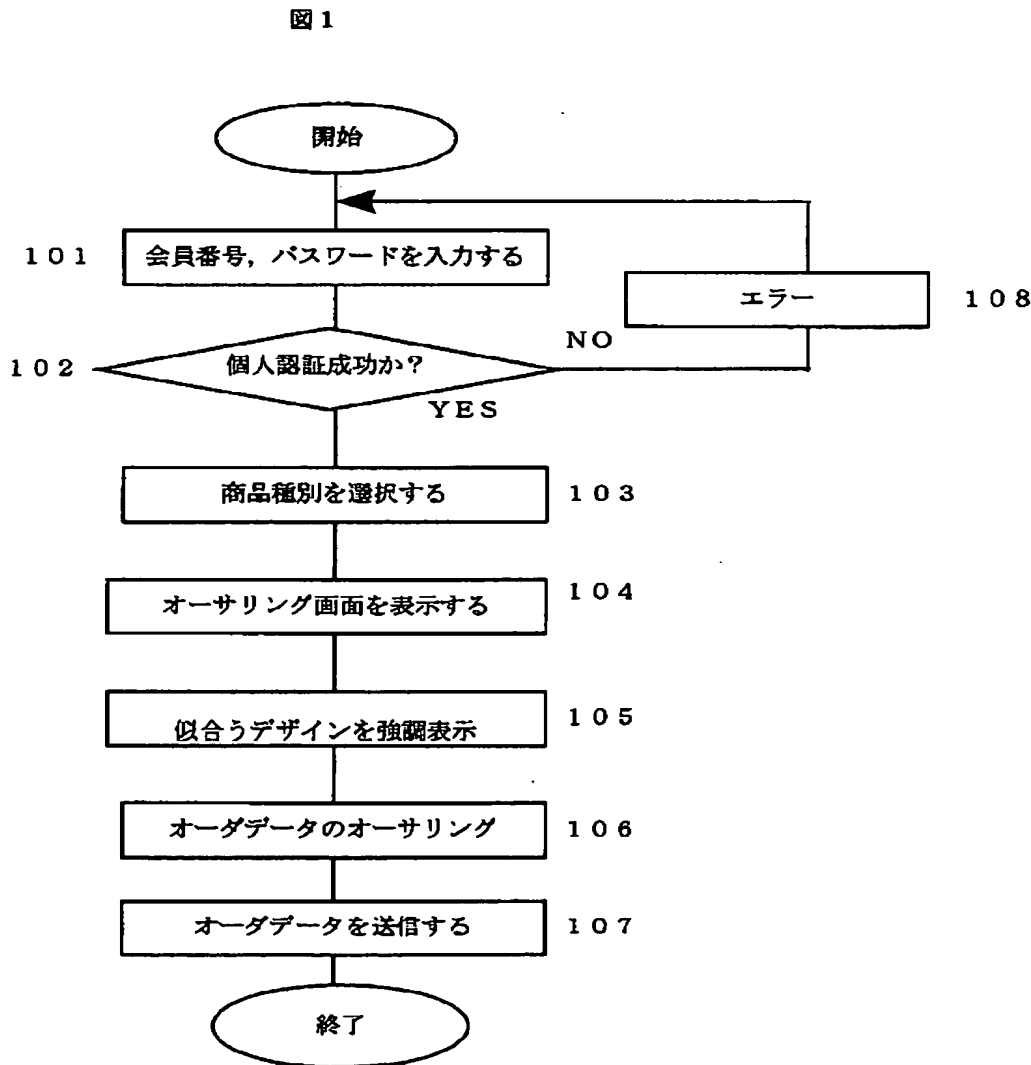
【図8】オーダーテーブルの構成図である。

【符号の説明】

201…通信販売センタサーバシステム、202…会
員情報の登録、203…商品オブジェクト、204…デザイン形状テーブル、205…オーダーデータの受信、
206…会員データ、207…商品データ、208…オーダーデータ、
209…通信装置、210…ディスプレイ、211…システム装置、
212…ポインティングデバイス、213…オーダーデータの作成、
214…コンサルテーション表示、215…会員情報の取り込み、
216…オーダーデータ、217…商品データ、218…コンサルデータ、
219…会員データ。

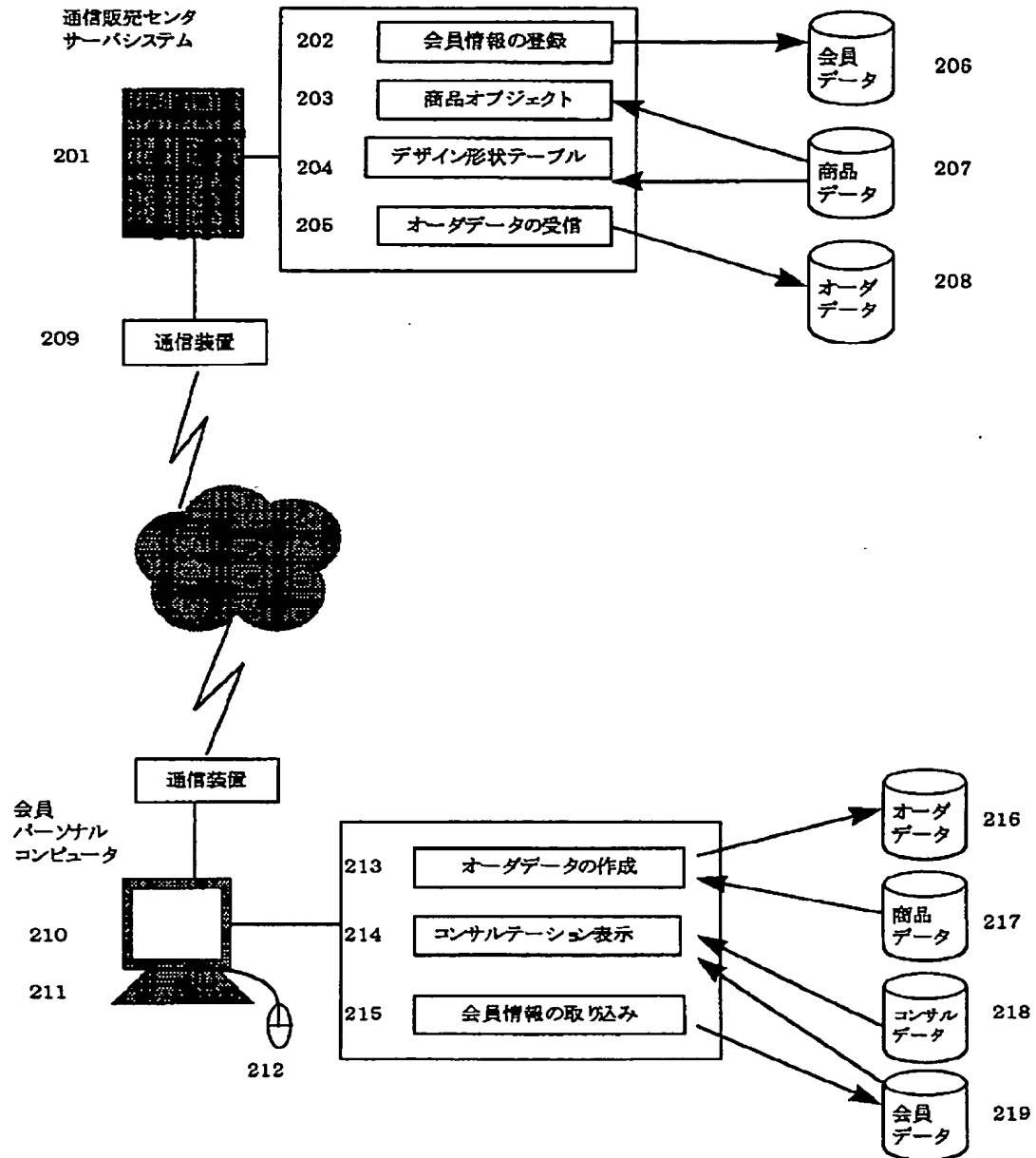
【図1】

【図5】



【図2】

図2



【図3】

図3

登録申込画面

住所

氏名

年齢

性別

電話番号

メールアドレス

301

会員情報登録画面

顔立ち ▼

色 ▼

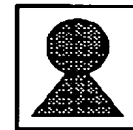
身長 ▼

サイズ ▼

髪型 ▼

長
短
ウェーブ

302



303

【図4】

【図6】

図4

特性コード	顔立ち	NO	名称
A01	顔立ち	01	丸
		02	四角
		03	三角
		04	面長
B01	色	01	白
		02	黒
C01	身長	01	150
		02	160
		03	170
		04	180
D01	サイズ	01	S
		02	M
		03	L
E01	髪型	01	長
		02	短
		03	ウェーブ

401

図6

首形状テーブル

601	602	603	604	605
顔立ち	髪型	首形状	優先順位	コメント
丸	長	丸首	2	やさしいイメージ
丸	長	Vネック	1	しまって見えます
丸	長	タートル	3	落ち着いた感じ
丸	長	えり	4	フォーマルな感じ
.	.	.		
.	.	.		
.	.	.		

【図8】

図8

801	802
項目名	コード番号
首	neck-02
袖	sb-02
ライン	lr-01
色	col-02
模様	prn-11

【図7】

